



秋晴れ、風のおくりもの

畑は今、一年で一番気持ちのいい気節。ススキの穂が風に揺れ、雲一つない青空が広がっています。9月17日の夜には、台風13号が通過。一昨年の台風18号と大きさもコースもそっくりで、“ここ10年で最強”というニュースの言葉と、強い風の恐れがありますという予報に、ハウス2棟と作業場が壊れてしまった2年前の悪夢のような畑の様子か頭をよぎります。できるだけハウスの補強はして、あとは通り過ぎるのを待つだけの一晩。そして、翌日の朝、明るくなるのを待って様子を見に行ったとんちゃんの「無事だった…」の一言に、ほっと胸をなでおろしました。

秋の空は、雲の展覧会。風の作りだす雲の姿が刻々と変わっていく様子は、まさに風のおくりもの。畑の上にはいつも、私の大好きな大きな空が広がっています。

えっ？ 誰がたべたの？

この白菜の派手な食べ方は、そうとうな大食漢のしわざでしょうか？ たくさんの苗を植えているので、全てが食べられている訳ではないのですが、毎朝様子を見に行く度に、食べられているところが増えているときは、さすがにショック…。

芽が出たばかりの小さな苗の時には、毎日、目を凝らすようにして、1cmにもならない小さな虫をつぶし、植えた後は虫よけのシートでおおい、やっとここまで大きくなったのに…。水やりに行ったときに、マルチの中からピョンピョンと跳んで出てきたコオロギが犯人か???

3回に分けて植えた今年の白菜、あとは、白菜の力を信じて見守るだけ。どうぞお天気が私たちの味方をしてくれますように…。



これは、どこのピーマンですか？

9月19日、クロ ド ミャンのあのミヤナガ氏が、お店の方たちと一緒に畑に来て下さいました。小さな種をペーパーポットに1粒ずつまいたり、サツマイモ掘りをしたり。はしもっちゃんが運転する軽トラの荷台に乗って楽しそうにはしゃぐ様子は、まるで遠足に来た子どもたちのような様子でした。

お昼には、ふだんは口にすることのない超豪華な炭焼きのいろいろ。焼いて塩をふったカラーピーマンを、「どうぞ…」と差し出され、一口食べたときのおいしさに感動！ 思わず、「これはどこのピーマンですか？」と聞いてしまいました。

素材のもつおいしさを最高に引き出す技は、さすがプロの技。切っただけの生のトウガンのナシのような食感も、目からウロコのおいしさでした。



冬の準備が大急ぎで進んでいます

9月末は、冬の間収穫する野菜の種まきや苗の定植で大忙し。秋雨前線が停滞して、9月中旬の一週間程は、曇りや雨の日が続いて畑が乾かず、畑の準備ができなかったため、お天気の良くなった後半は、日曜日の午後も休みなして、とんちゃんはトラクターに乗っています。

畑の忙しいときにいつも手伝ってもらっている大和町のオガワさんたちにも、毎日来てもらって、種まきや草取り、苗植え、間引きなどをお願いしています。大根や白菜、カブ、ハウレン草などなど、冬の野菜たちの出番が近づいてきています。ナスも、ピーマンも、オクラも、シシトウも、今シーズンはもうすぐ食べ納めです。

ミヤンさんがやってきた

大阪・東京にあるワイナリーのスタッフの方々。ズラリ8名。

2006.9.19



店の主、みやながさん。



スタッフ
みんな
来てたことが
うれしい!!

一緒にお昼ごはんを
食べながら、自己紹介を
したりしました。中でも
店の主、みやながさんの話は
熱かった。私の心に残った
いくつかを書きとめよう。

今まで誰もやったことのない
店もやりたかった...

日本中探してもワイナリストのない
ワイナリーは、うちだけだと思おう。
そして、オープンキッチンで料理を
出している。オリジナリティがある
店だと思おう。大阪と東京と、
やっているのもうちだけだと思おう。
まだ、やりたかったことはいろいろある。

この野菜は香りがあがる。

山本さんの野菜は、例えばトマトは
口に入れた瞬間、トマトの香りが
ピーマンはピーマンの香りが広がる。

種まき、体験

畑をひとまわりした後、
冬野菜の種まきを
手伝ってもらった。

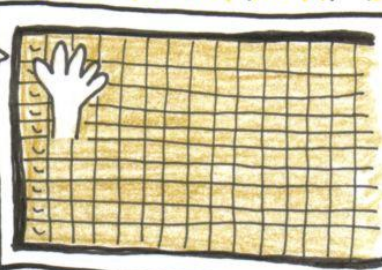


人数が多すぎていじりすぎ
はいいわあ♡

これは
向き
不向き
あるよ

いい息を
とめてしま
まきね

苗づくり用に土を
入れたセル。指で種を
おとすところにくぼみ
をつけて、種をひとま
ひとます。落としていく。



9月おわり、ちゃんとサヤが出ていま
したよ。



全部で10枚くらいやって
もらった♡種をまいて
もらった後、私は土をかけ
た。よく見ると一枚おかし
ひと穴に1つぶの種のはずが

成長すれば、亦変わっていく...

店がオープンした7年前から、この
野菜を使って、ク年前と今は全
ちがう。毎年毎年ちがう。サプライズ。
今年のこの時期は、こんな来てるわあ。
去年はたしか、こんなだったのに。それを
考えると、すくくクリエイティブなことを
考えているところにかかわっているんだ
なあと... 横文字使っちゃって、カッ
良くなっちゃうけど、正直にたんたんと
やり続けることの偉大さっていうのを感じ
る。そういう人が本当に少ない。
一緒に成長していきたいと思う。



たくさんのおいしいものを
ありがとうございます。

ミヤモのお肉に、サンマ、カキ、
ソーセージ、特製カレー。
私の口にはいつも入らないような
ものズラリ。いつも食べ、べている
この畑の野菜も、炭火で焼いて
もらって、お皿に入れてもらって。
「これ、どこの野菜？」と聞いて
おいしかった。
みんなで食べた空間が
いつもと違う味にして
くれたのかな。
みんなの笑顔が
大好きです。

畑のお仕事
新米さん
はしもちゃん

畑の日記